

周産期医療協議会・災害対策部会
令和2年度事業実施結果及び令和3年度事業計画

1 令和2年度事業実施結果

(1) 災害対策部会の開催

- 開催回数 随時メール会議
- 内 容 災害訓練の振り返り、課題等の共有及び意見交換
マニュアルの再点検、改訂作業、次年度訓練内容の検討等

(2) リエゾン等災害訓練の実施

- 開催日 令和2年11月22日(日)
- 内 容 アクションカードを活用した訓練
 - ・参集訓練及びネットワーク本部立ち上げ訓練
 - ・ライン等を用いた情報伝達訓練
 - ・「日本産科婦人科大規模災害対策システム」への被災情報入力訓練
 - ・事例への対応訓練（小児在宅患者の事例含む）

(3) 小児周産期リエゾン研修の受講

4名受講(産婦人科医2名、助産師2名、) (WEB研修会)

(4) 日本産婦人科学会 災害対策・復興委員会 都道府県連絡委員の任命

徳島大学病院 産科婦人科 准教授 加地 剛先生を選任

(5) その他

「防災ノート～赤ちゃんとママを守るために～」等活用した防災に関する普及啓発

2 令和3年度事業計画 (案)

(1) 災害対策部会の開催

- 開催回数 年2回程度（訓練及び訓練前の事前会議を含む）
 - 内 容
 - 1) 災害対策にかかる講演会 ※講師については交渉中
 - ①徳島県全般の災害医療体制等について
 - ②徳島県の周産期災害医療体制等、マニュアルについて
 - ③医療機関における災害への準備状況について（周産期医療を中心に）
- 対象：産婦人科・小児科医師、助産師、看護師、保健師等
日時：未定
方法：オンライン開催

2) リエゾン等災害訓練

- ・アクションカードを活用した本部立ち上げや情報伝達訓練

(2) 小児周産期リエゾン研修の受講

2名養成予算確保・開催方法は未定（オンラインもしくは現地）

(3) その他

「防災ノート～赤ちゃんとママを守るために～」等を活用した防災意識の周知